

様式第7号（第21条関係）

番 号

2024年6月30日

佐賀県県民協働課長 様

住 所 東京都新宿区新宿1-24-7 ルネ御苑プラザ513号室
団 体 名 特定非営利活動法人市民福祉団体全国協議会
代表者職・氏名 代表理事 鷲尾 公子
電 話 番 号 03-6809-1091

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による
寄附金活用実績報告書

令和5年度において、当団体に交付された佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して別紙のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱第21条第1項の規定により提出します。

-

年度 佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による寄附金活用実績報告書

- 1 団 体 名 : 特定非営利活動法人市民福祉団体全国協議会
- 2 事業実施期間 : 令和5年4月1日 から 令和6年3月31日
- 3 事業の背景 (※事業計画書から転記)

■事業の実施により実現したい佐賀県の地域像

福祉関係のNPO団体の経営サポートや介護保険に頼らない自主財源づくりの支援など市民協の関係者に発信して、ふるさと納税を活用した活動を行っていく。
地域活動や人に優しいまちづくりなどを、佐賀ふるさと納税の取組みから全国に向けて発信していきたい

4 事業の成果

①県民の便益にどのようにつながったのか

ふるさと納税寄付が直接的に県民の便宜につながったかは把握できていませんが、市民福祉団体全国協議会が取組んでいることから、佐賀県のNPO団体の活動を紹介するきっかけになったと思われる

②佐賀から広がった社会像 (該当する活動のみ)

研修・セミナー活動：佐賀県をスタートとして市民協の代表理事による九州キャラバンセミナーを開催。(2023年8月)

- 5 寄附金活用事業実績 : (別記1)
- 6 次年度繰越額活用見込み : (別記2)
- 7 寄附金活用額 : (別記3)

(別記1) 寄附金活用事業実績

○寄附金を活用して行った事業 (GCFを行った場合は、GCF名とその内容を記載)

事業名	具体的な事業内容 ①目的②対象者③実施内容	①実施日時 ②実施場所	事業費の 支出金額 [単位：円]	うち寄附金 活用額 [単位：円]
研修事業	市民協ミーティング2023in九州 ①目的:市民協の九州地区の会員と介護福祉の未来について意見交換 ②市民協の会員および福祉関係者 ③佐賀、熊本、鹿児島で市民協代表理事が各県の福祉の現状、未来像等について意見交換を実施	①8月7日(月) 佐賀市市民活動プラザ ②8月8日(火) 玉名市民会館	118,714	21,239
計			118,714	21,239

(別記3) 寄附金活用額

【収入】佐賀県ふるさと寄附金収入額 … ① (=A+B)		39,113
(内訳)	本年度の佐賀県ふるさと寄附金収入額 … A	39,113
	本年度交付を受けた佐賀県ふるさと寄附金分	25,500
	前年度控除額(県事務経費)還付分	13,613
	前年度収入済の佐賀県ふるさと寄附金繰越額 … B	0

【支出】佐賀県ふるさと寄附金活用額… ② (=a+b)		39,113
(内訳)	事業に活用した寄附金額 … a	21,239
	ふるさと納税の募集に要した費用の額 … b	17,874
	返礼品等の調達に係る費用	9,465
	返礼品等の送付に係る費用	0
	広報に係る費用 九州キャラバンセミナー費用	5,319
	事務に係る費用 佐賀支部家賃	3,090

佐賀県ふるさと寄附金の次年度繰越額 … ③ (=①-②)		0
-------------------------------------	--	----------

■直近の収支報告書掲載箇所(ホームページURL等)

<https://seniornet.ne.jp/>